

2022 年度 会津柳津学園中学校



自立・貢献・挑戦

柳学中 Times

教育目標

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

令和5年1月20日（金）発行
第37号 発行責任者：高橋 哲郎

3 年生にエールを！

受験、本格化



（写真は、1/19 学力コンテスト（英語）の様子）

3 年生が、正念場を迎えています。今週から私立高校の受験が始まると共に、中学校最後の定期テストが、来週の23、24日の両日にわたって行われます。

それを受けて、3 年生は、牛乳パックを再利用した「灯籠」を作りました。これは、今井先生のアイデアによるもので、それぞれが進路実現できるよう願いを込めました。

受験は、最終的には個人の頑張りに帰するものですが、周りの励ましや1・2年生も含んだ学校全体の学習の雰囲気がそのがんばりを後押ししてくれるものです。「受験は団体戦」といわれる所以はここに 있습니다。

3 年生の一層の奮起に期待するとともに、1・2年生にも学習の雰囲気づくりに期待したいと思います。



英語劇で発表（2年生）



2年生の英語の教科書には、「A Glass of Milk」という題材があります。概要は以下のとおりです。

女性は、家にキャンディーを売りに来た貧しい少年に、お金がなくてキャンディーは買えませんでした。ただ、少年をかわいそうに思ってその代わりにコップ1杯のミルクを差し出しました。そして、お金を払おうとした少年に、

You don't need to pay.

We don't need money for kindness.

と言って、女性は少年からお金を貰いませんでした。

そして月日は流れ、女性は歳をとり、ある日家の前で倒れてしまい、病院で手術を受け、命を取り留めます。目が覚めて、助かったことが嬉しいと同時に、手術代を払えないことに気づき、呆然とする女性に、担当医が請求書を渡します。彼女が封筒の中から取り出した紙には「一杯のミルクで医療費支払い済み」と書かれていました。彼女は総てを悟りました。・・・

2年生は、4班に分かれ、班ごとに英語で劇を行いました。時間の関係ですべて暗記とまではいきませんでしたが、原文のままでなく少しアレンジも加えていた班もありました。感動的なお話に気持ちをのせた劇は、とても感動的なものでした。



町内で5000年前の土器発見！

17日（火）の福島民報に、約5000年前に作られたとされる国内最大級の土偶状装飾付き縄文土器が町内で発見された、という記事がありました。噂では、本校生徒の畑から見つかったものとか…。右の写真の方は、11月に1年生がお世話になった縄文館の長島雄一さんです。これから、さらに歴史が掘り出されていくのでしょうか？！

お詫びと訂正

1月13日（金）発行の第36号で、西山地区五疊敷の伝統食について写真等で紹介しましたが、「おひら」と「ざくざく煮」の写真と料理名が逆になっていました。お詫びして訂正いたします。

